



88120152



JAPANESE A1 – STANDARD LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL MEDIO – PRUEBA 2

Friday 16 November 2012 (morning)
 Vendredi 16 novembre 2012 (matin)
 Viernes 16 de noviembre de 2012 (mañana)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.
- The maximum mark for this examination paper is *[25 marks]*.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.
- Le nombre maximum de points pour cette épreuve d'examen est *[25 points]*.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.
- La puntuación máxima para esta prueba de examen es *[25 puntos]*.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお、Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. 文学作品において、愛する者との別れが登場人物の人生に大きく影響する場合があります。あなたの学んだ作品において、それはどのように描かれていて、どのような効果を生み出していましたか。
2. 何かを記憶することや忘れ去ることが、文学作品において重要な展開をもたらすことがあります。あなたの学んだ文学作品において、それはどのように表現されていて、どのような効果が生まれていましたか。

随筆・評論

3. 文学作品では作者の考えを上手く伝えるために、現実に存在する種々の例が使用されています。それにはどのような特色があり、どのような効果を生んでいますか、論じなさい。
4. あなたの学んだ文学作品の中で、自己を見つめることはどのように描かれていましたか。二作品以上を引用して、その効果も含めて論じなさい。

詩歌

5. 作者は頭韻（句や行の初めに同じ音が来るもの）、脚韻（句や行の終わりに同じ音が来るもの）等の韻を良く使用します。あなたの学んだ二人以上の作者の作品から具体例を挙げて、その特色と効果について論じなさい。
6. 詩歌において作者は表記上（ひらがな、カタカナ、漢字、英字等の使用）種々の工夫をします。あなたの学んだ文学作品においては、どのような工夫がなされ、どのような効果が見られましたか。

戯曲

7. 戯曲には何らかの重要なメッセージが込められています。あなたの学んだ作品において、それはどのように表現され、どんな特色を持っていましたか、論じなさい。
8. 戯曲においては、ストーリーを進める役割を持った人物がよく登場します。その人物たちの特徴について解説し、その効果についても論じなさい。

一般的設問

9. あなたの学んだ文学作品において、過去はどのようなものとして描かれていますか。具体例を挙げながら解説し、そこに見られる工夫と効果についても論じなさい。
 10. 作者は自己の考えを効果的に伝えるために、文体に様々な工夫を凝らします。あなたの学んだ文学作品における、文体の特色と効果について論じなさい。
 11. あなたの学んだ文学作品において、個人と社会とはどのような関係のものとして描かれていますか。その表現の特色と効果について論じなさい。
 12. 肉体と精神は反発しあったり、同調したりします。あなたの学んだ文学作品において、それはどのように描かれていましたか。具体例を挙げながら論じなさい。
-